

# そなえるふくしま防災事業

災害に負けない福島をつくるために！

## 事業内容の紹介

東日本大震災から10年が経ち、当時の災害の様子について知らない子どもたちも増えています。また、令和元年東日本台風のような甚大な災害が毎年のように起こっています。

そこで、子どもたちをはじめ多くの県民の皆さまに、震災や災害の状況を伝え、そこから得た教訓について「考える」場を作り、災害が発生したときに「行動」できるよう、一人ひとりの防災意識の高揚を促し、地域防災力の向上に繋げています。



▲県内小学校で災害VR体験の様子



▲家族で学ぶ防災セミナーの様子

## 担当者コメント

災害はどこか「他人ごと」と思ってしまう傾向があります。これを「自分ごと」として認識し、日ごろからの備えや災害時の避難行動に移してもらうことは非常に難しいことです。災害を疑似体験出来るVRなどを通じて、「災害の怖さ」や「危機感」を身近に感じてもらい、一人ひとりが災害に向き合えるように工夫しました。

また、災害や防災をテーマに家族で話す機会を作ることで、親から子へ災害の記憶を伝承し、次世代の防災にも貢献しています。



危機管理部  
危機管理課

※掲載内容は、2021年3月現在のものです。